

令和4年度 第2回 運営推進会議開催状況報告書

事業所名	梨雲苑デイサービスセンター			
開催日時	令和 5 年 3 月 27 日 (月) 13 時 30 分 ~ 14 時 30 分			
開催場所	特別養護老人ホーム 梨雲苑 研修室 (富山市吉作1725番地)			
参加者	地域住民代表者	3名	知見者、民生委員等	1名
	利用者(家族)代表者	1名	事業所職員	5名
	行政職員	0名	その他(地域包括)	1名
議題	1. 事業所の現状について			
	2. その他			
会 議 録				
<第1号議案> 事業所の現状				
・令和4年度の利用状況について				
認知症対応型について				
1・2月は、体調を崩して入院される方や長期ショートステイや老人福祉施設に入所する方が多く利用人数が減っている。				
職員について(入職)				
介護職員1名:介護経験がなかったが4ヶ月が経過し、頼もしくなっている。				
看護師 1名				
行事について				
呉羽・寒江・老田・東山保育とコロナのため交流ができないので、園児の作品展示をした。				
ボランティア:				
コロナの影響で、入浴後の整容ボランティアを1名受け入れている。5月以降は、団体のボランティアを受け入れて、活動をする予定。				
ご意見やご質問				
・コロナ禍で利用人数が減っていると思うが、来年度の事業計画はどのようになっているのか。				
→まずはコロナ前の行事を行い、同時に新しい行事も考えたいと思っている。				
・富山短期大学と呉羽地区の施設における人員不足について、共同参加している。人手不足の原因はコロナのためなのか、そうでなくても不足しているのか。人手不足の対策はどうしているのか。				

→コロナは、少し関係あるようだ。若い職員が社会的活動の減少からストレスを感じ、生活にはりがないと退職した。人手不足の対策として介護助手を雇っている。また、養成校の学生が減っているので、学生に介護の魅力を伝えていきたい。

<第2号議案>その他

ご意見やご質問

・生活支援体制事業で高齢者の通いの場や居場所をつくりたい。カラオケや出前講座など行っているが、呉羽地区で依頼は多いのか。

→地域包括ケアシステムで、呉羽中学校下の齢者の生活を支える生活支援体制事業を行っている。カラオケや出前講座で、毎週のように出向く公民館もあれば、まったくない公民館がある。

・老人クラブでの活動が中心だが、全く参加されない方もいる。高齢者の活動をどうやって増やすのか。eスポーツの体験会なども高齢者に参加して欲しい。

・9月に各治会から2～3名集まって避難所開設訓練を行うので、梨雲苑からも参加して欲しい。

→是非参加させていただきたい。去年の11月には、法人が中心となって避難誘導模擬訓練を行った。来年度、災害対策マニュアル作成に向けて活動していきたい。

・独居老人への支援名簿の提供があった。家族と連絡をとりながら、定期的に見守っている。支援を必要としている人がどこにいるか確認して大雪等のときも支援していきたい。

→富山県・市で支援体制計画を立てているがうまくいってない事がある。法人には、地域担当の職員がいるので、気軽に相談してもらえたらよい。出来る事から、やっていくしかない。